

- ◆校長会会長・副会長、養護教諭部会会長・副会長と面会し、文書で手順を説明、各中学校で接種を希望するか否かの確認を要請しました。
- ◆1月末時点で「高校3年生は授業が終了していて、卒業式まで生徒が揃って登校する日はない。」と判明し高校生への接種は断念しました。
- ◆市立中学20校で実施することで出勤医の確保を行うため、各中学校の校医で個別予防接種受託医療機関の医師に協力依頼し、確保できない場合は**集団予防接種(ポリオ)協力医**に依頼することいたしました。

養護教諭 各位

平成20年4月から実施されている中・高校生に対するMRワクチンの接種率が低迷しています。予防接種法に定められた接種期限の70日を切りました。過日説明しましたとおり、未接種生徒は今後、上級学校で様々なハンディキャップを背負うことになります。松戸市医師会は緊急措置として医師を各学校に派遣し、往診による個別接種を計画いたしました。

既に、千葉市の県立高校で実施されました。生徒の健康維持を職務としている皆様には、MRワクチン接種の重要性を認識し、積極的な協力を要請する次第であります。